学校番号	３２７

令和８年度　国語科（国際文化科）

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「高等学校 改訂版 標準 現代の国語」　（第一学習社出版）						
副教材等	「正しく読み・解くための力をつける現代の国語」　（数研出版） 「新版 意味から学ぶ常用漢字 漢字検定５～２級対応」（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１年生では、様々な文章を「読む能力」、日常生活に必要な「話す・聞く・書く能力」など、基礎的な国語の力を身につけましょう。
・予習として必ず本文を読みましょう。授業後は学んだ内容を振り返って復習してください。
・授業中のノートやプリントについては板書を書き写すだけでなく、授業のポイントや自身で気づいたこと、疑問点やクラスメイトの発言した内容などをノートやプリントの枠外に記入していきましょう。
・家庭学習における課題は、定期的に提出してもらいます。最後まであきらめずに取り組みましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・実社会に必要な国語の知識や技能が身に付いている。
【思考力、判断力、表現力等】
・自分の考えや意見を正しく話したり、書いたりして伝えることができる。
・論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。
【学びに向かう力、人間性等】
・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身につけている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり、豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを深めようとしたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもって言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	学びに向かう姿勢をつくる ［教材］ なぜ本を読むのか	a：・実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：本文を粘り強く読み、個別の事例と筆者との関係を理解しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	観察 ワークシート
	比較する ［教材 水の東西	a：・文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 b[読]：文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容や書き手の意図を解釈するとともに、自分の考えを深めている。 c：個別の情報を一般化する筆者の論理について自分の考えをもち、表現を工夫してまとめようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート	観察 ワークシート
	要点をつかむ ［教材］ 世界は謎に満ちている	a：個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：積極的に主張と論拠の関係を理解し、理解したことを踏まえて使おうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート	観察 ワークシート
二学期	論理をとらえる ［教材］ イースター島になぜ森がないのか	a：文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 b[読]：読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。 c：本文の解釈を踏まえて持続可能性について考えを深め、積極的に考えたことをまとめようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	観察 ワークシート
	的確に伝える ［教材］ スピーチで自分を伝える	a：話し言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解を深め使っている。 b[話]：自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫している。 c：進んで表現や話し方を工夫し、今までの学習を生かして効果的に話そうとしている。	ワークシート	ワークシート 発表	観察 発表 ワークシート
	論理をとらえる ［教材］ 黄色い花束	a：推論の仕方について理解を深めている。 b[話]：文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容や書き手の意図を解釈するとともに、自分の考えを深めている。 c：戦争や紛争について考えを深め、表現を工夫して自分の考えを書こうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	観察 ワークシート

三学期	要点をつかむ ［教材］ ステレオタイプの落とし穴	a：言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：本文を読んで考えを深め、「ステレオタイプの落とし穴」に陥らないために必要なことについて実社会から題材を求めて発表しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	観察 ワークシート
	プレゼンをする ［教材］ 理想の修学旅行をプレゼンする	a：話し言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解を深め使っている。 b[話]：話し言葉の特徴を踏まえて話したり、場の状況に応じて資料や機器を効果的に用いたりするなど、相手の理解が得られるように表現を工夫している。 c：今までの学習を生かして相手・目的・場面を考慮し、積極的にプレゼンテーションを行おうとしている。	ワークシート	ワークシート 発表	観察 発表 ワークシート
	論理をとらえる ［教材］ 日本語は世界をこのように捉える	a：文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 b[書]：説明の仕方を考えるとともに、表現の仕方を工夫している。 c：論理の展開を粘り強く分析し、今までの学習を生かして筆者の主張をまとめようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート	観察 ワークシート
	論理をとらえる ［教材］ 弱いロボット	a：主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 b[書]：自分の考えが的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、表現の仕方を工夫している。 c：本文を読んでロボットと人間との関係性について考えを深め、表現を工夫して自分の考えを書こうとしている。	ワークシート	ワークシート	観察 ワークシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２０　）時間

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　２０　）時間